

サウンディング事業者様



2024年4月1日



東松山市教育委員会

目次

- ・イベント概要
- ・会場
- ・目的
- ・背景
- ・コンセプト
- ・高坂彫刻プロムナード
- ・クイズラリー
- ・見どころ
- ・当日スケジュール
- ・補足資料



イベント
概要



■名称 ひがしまつやまアートフェスタ
in高坂プロムナード

■場所 高坂彫刻プロムナード(遊歩道)
飲食エリア:大東文化大学バス駐機場

■日時 2024年10月20日(日) 10:00~15:00

■参加費 基本無料

■令和5年度来場者数 1,500人



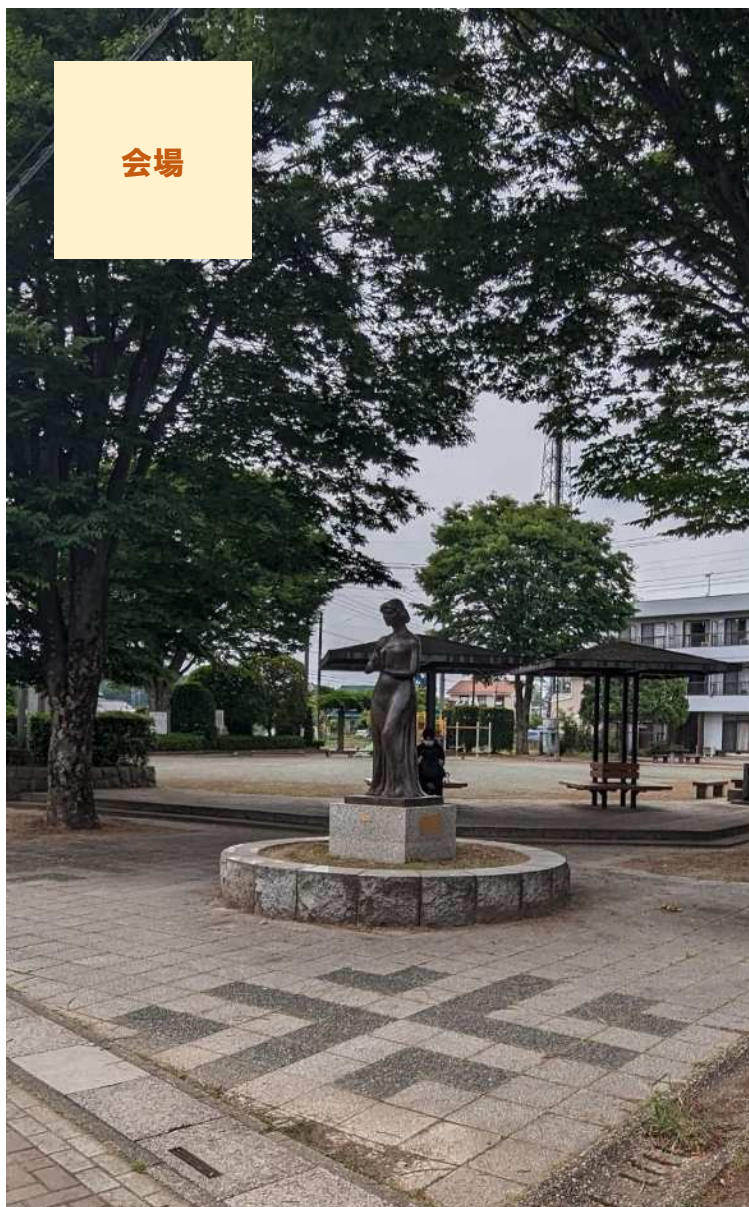
会場



東松山市立中通公園

東武東上線高坂駅西口から徒歩9分

駐車場あり



イベントの
目的



市民が質の高い文化芸術に身近に触れることのできる機会の創出

背景



すべての情報はスマホから

イベント
コンセプト

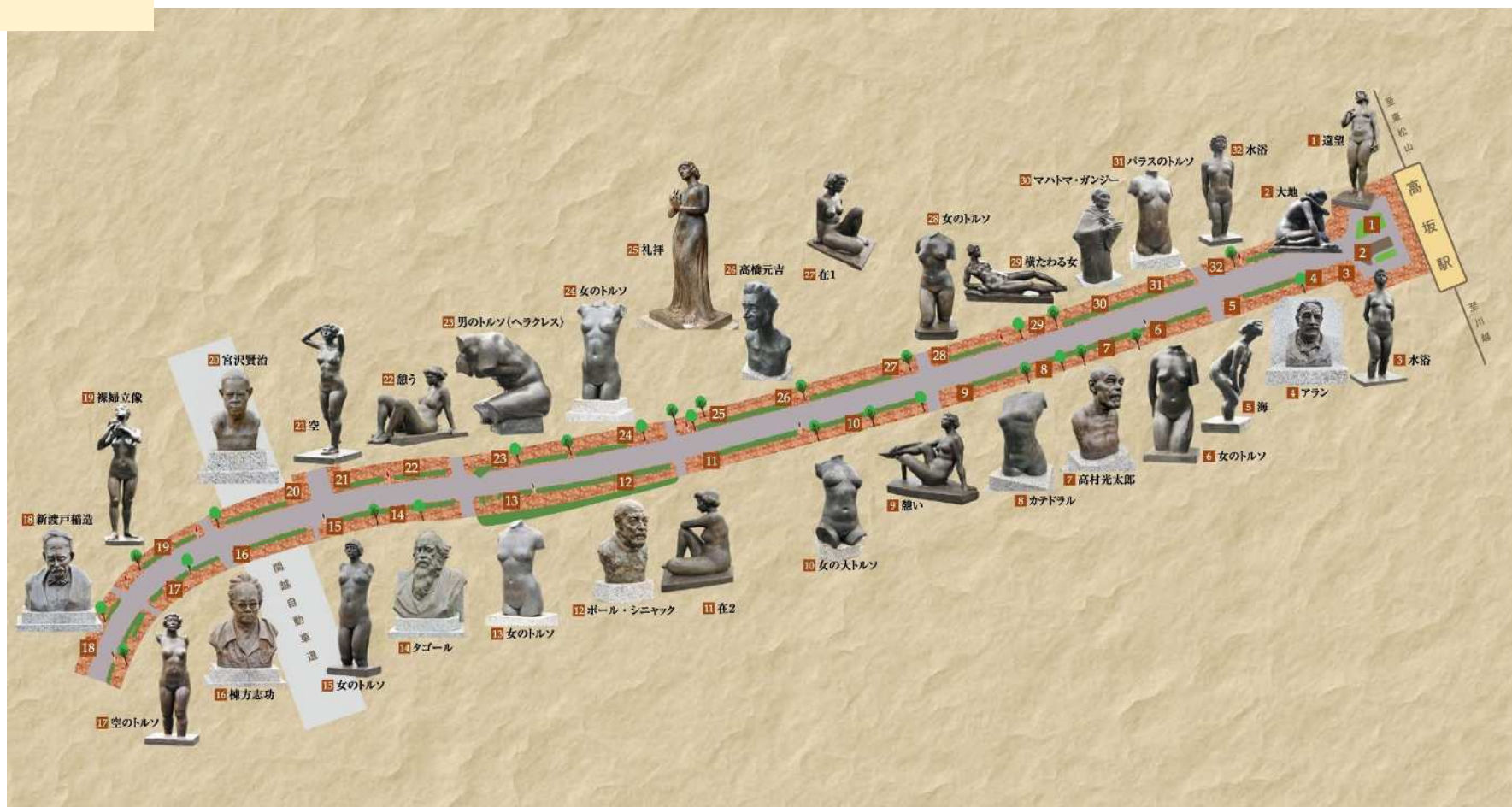


直接感じる体験を提供

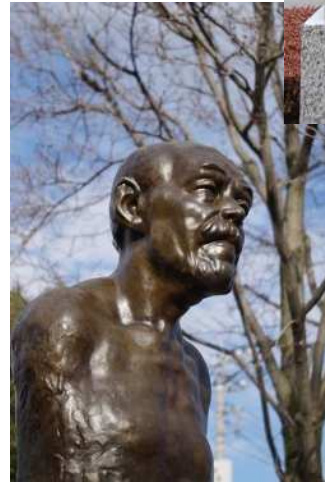


- ・見て感じる芸術
- ・触って感じる芸術
- ・作って考える芸術

高坂彫刻
ブロムナード



彫刻作品



3. ③⑩ガンジーはどこの人でしょうか。
A.イギリス B.インド C.インドネシア



高坂彫刻プロムナードクイズラリー

高坂彫刻プロムナードを歩いて、答えを見つけよう！

答えが全てわかったら、メイン会場（中通公園）の受付で、景品がもらえます。

※景品は数に限りがあるため、先着順となります。

1. ⑮新渡戸稲造が日本人の心と生活の中につちかわれてきた正義、勇気、礼儀についてまとめた、道徳の本のタイトルは？
A. 武士道 B. 剣道 C. 相撲道

2. ⑳宮沢賢治が作った『銀河鉄道の夜』の物語の中で、野原にいたサソリは何から一生懸命逃げましたか。
A. イタチ B. タヌキ C. キツネ

3. ~~㉔詩人 高橋元吉の子供時代について、正しいものを選んでください。~~
~~A. 肉屋の息子 B. 学校の先生の息子 C. 本屋の息子~~

4. ⑮新渡戸稲造、㉕礼拝、③⑩マハトマ・ガンジーの彫刻のうち、大きい（高い）順に並び替えてください。

> >

5. ⑮新渡戸稲造、㉔宮沢賢治、③⑩マハトマ・ガンジーの彫刻が、それぞれどの方向を向いているでしょうか。

⑮新渡戸稲造 道路側 or 歩道側

㉔宮沢賢治 道路側 or 歩道側

③⑩マハトマ・ガンジー 道路側 or 歩道側

6. 道路の北側に設置された彫刻（No.1～2、18～32）の台座に貼られている文字を並び替えて、言葉をつくってください。

クイズに答えて
商品をゲット！

とやせ2首を彫刻⑨～④
とやせ2い聞き置き③～①：トベコ

見どころ



ワークショップでアート体験



ステージで生演奏



キッチンカー集合

当日
スケジュール



	中央会場 (ステージ)	中央会場 (ワークショップ)	飲食エリア	プロムナード
10:00	オープニングセレモニー ミニコンサート			
10:10	ヴァイオリニスト 榎本 郁			
10:25	ソプラノ歌手 利根川 佳子			
10:40	紙芝居「高坂彫刻プロムナードの偉人たち」	午前の部	販売時間 10:40～15:00	
11:00	大東文化大学ギタークラブ			ガイドツアー①
12:00		お昼休憩		
12:10	白山中学校アンサンブル			
12:30	白山中学校吹奏楽部			
13:00	紙芝居「高坂彫刻プロムナードの偉人たち」	午後の部		
13:30	二胡演奏者 石崎 幹夫			ガイドツアー②
14:00	ヴァイオリニスト 小澤 薫			
14:30	ピアニスト 宮林 薫			
14:50	閉会			
15:00				

出演
アーティスト



榎本 郁 えのもと かおる（ヴァイオリン）

東松山市在住。
大宮光陵高校を経て桐朋学園大学、同大学
研究科を修了。
クラシック音楽コンクール全国大会大学の部
5位。（最高位）
大阪国際音楽コンクール、ソロ、室内楽部門
共に入選。
比企交響楽団のコンサートマスター兼指導者。
現在、東京音響楽団、群馬交響楽団でエキ
ストラなど、プロのオーケストラで活動中。

出演
アーティスト



利根川 佳子 とねがわ けいこ（ソプラノ）

東松山市在住。

東京音楽大学、同大学院オペラ研究領域修了。
様々なオペラ出演やベートーヴェン「第九」などの
ソプラノリストを務める。また、国家独唱がNHK
BSにて全国放送される。

文化庁芸術家派遣事業による小学校へのアウト
リーチコンサートの他、合唱指導、ヴォイストレーナ
ーなど様々な分野で活躍をしている。

紙芝居 「高坂彫刻プロムナードの偉人たち」

プロムナードに設置されている、彫刻のモデルとなった偉人たちについて、市内中学校美術部に依頼し、紙芝居を制作してもらいました。

市立南中学校

「宮沢賢治、ポール・シニャック、ダゴール、高橋元吉」

市立白山中学校

「棟方志功、新渡戸稲造、田口弘」

東京農業大学第三高等学校

「ガンジー、高村光太郎、アラン」

イベント当日は、ステージ上で紙芝居の朗読を行います。

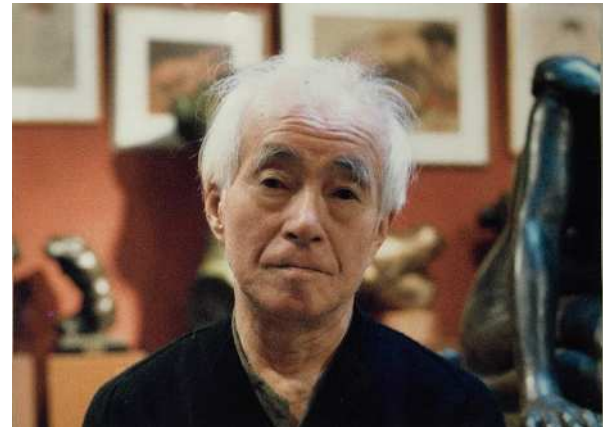


彫刻家 高田博厚とは・・・

彫刻家 高田博厚 1900～1987



石川県生まれ。日本を代表する彫刻家・思想家・随筆家。18歳で上京し、彫刻家で詩人の高村光太郎と親交を深め、21歳の時に高村から借り受けた彫刻台で彫刻制作を始める。30歳で渡仏し、文豪ロマン・ロランや哲学者アランなどヨーロッパの知識人と交流し、第二次世界大戦中もフランスに留まる。57歳で帰国した後も精力的に創作活動을続け、86歳でその生涯を閉じた。



高田博厚と高坂彫刻プロムナード

高村光太郎と親交のあった元東松山市教育長の田口弘は1965年に高村を偲ぶ連翹忌で高田博厚に出会い、彫刻展や講演会を開催しながら交流を深めていった。

市の高坂駅西口区画整理事業の完了に際し、田口が「一人の一流作家の作品で飾る彫刻通りが実現できれば、全国に誇れる彫刻通りになる」と提言、高田はそれに応じた。

1986年に2体、1987年に14体、1989年に11体、そして1994年に5体を設置し、現在の高坂彫刻プロムナード【高田博厚彫刻群】が完成した。

是非お越しく下さい